

2018 年 1 月 23 日

## CA Technologies が協働ロボティクス研究に参画

～ 安全、セキュア、かつ効果的な人とロボットの協働ワークフローを構築  
するための課題を明らかにする研究 ～

(本資料は、2018 年 1 月 17 日に米 CA が発表した情報の抄訳です)

(2018 年 1 月 17 日、ニューヨーク発)

CA Technologies (本社：米国ニューヨーク州、マディソン・アヴェニュー、CEO：マイケル・グレゴア) は、フィンランドのタンペレ技術大学 (Tampere University of Technology) とティエート (Tieto) 社と共に協働ロボティクス・プロジェクト、Cobotics にパートナーとして参画することを発表しました。

Cobotics の協働プロジェクトでは、安全、セキュア、かつ効果的な人とロボットとの協働ワークフローを構築する上での課題が研究されます。ロボットと人間の協働作業の可能性を最大化するには、これら「コボット (cobot)」ワークフローを適切に制御・実行できるようにするとともに、こうしたワークフローの情報要件を理解することがとりわけ重要です。

このプロジェクトは、Tekes (フィンランド技術庁)、フィンランドのタンペレ工科大学、フィンランドの IT ソフトウェア/サービス会社 Tieto、および CA Technologies から資金提供を受けています。

プロジェクトの第一段階は 2018 年 12 月末に終了する予定です。CA Strategic Research は、科学的な研究や発見、そして世界中の政府、著名な学術機関、業界コンソーシアムとのパートナーシップを通じて、このイノベーションに一から取り組んでいます。

**CA Technologies エグゼクティブ・バイス・プレジデント兼 最高技術責任者(CTO) Otto Berkes**  
今やロボティクスは、ロボットが提供する価値が人間との真のコラボレーションを可能にすることで大幅に増幅できる、そんな段階に達しています。安全性とサイバーセキュリティに留意しながら、このようなコラボレーションのための適切なモデルとアルゴリズムを開発することで、ロボット分野に新たな段階が明示されることになるでしょう。CA には経験があり、CA の研究者はこのような進化を周知することができる深い技術的専門知識を持ち合わせています。  
協働ロボティクスは、ロボティクス分野の中でも最も急成長している分野であり、当社のコミュニケーション、ポリシー管理、セキュリティ、視覚化の専門知識がこのプロジェクトを後押しするものと確信しています。

**タンペレ工科大学 NSF CVDI フィンランドの施設責任者 Moncef Gabbouj 教授**

コボティクス (co-botics) 分野において、CA Technologies や Tieto のような評価の高い企業と真の国際的コラボレーションに取り組めることは、タンペレ工科大学の私達にとってこれほど素晴らしいことはありません。これは、国立科学財団 (National Science Foundation) の国際的能力を備えた産学協働のまさに真髄を示すものと言えるでしょう。TEKES と NSF が資金提供した CVDI (Center of Visual and Decision Informatics: 視覚意思決定インフォマティクス・センター) は、このようなプロジェクトを主導できることを誇りに思っています。

**Tieto Corporation 技術責任者 Matti Vakkuri 氏**

協働ロボティクスは、IT 業界の中でも比較的新しい分野と見られています。NSF CVDI Cobotics は、ビジュアル・アナリティクスやその他の斬新な技術を含む拡張インテリジェンス、人工知能 (AI)、データ・サイエンス、機械学習の各分野の次世代技術の研究開発によって、我々に安心、幸福、そして仕事の生産性向上を実現するプロジェクトです。数年にわたり、タンペレ技術大学と共同研究を行ってきましたが、このたび CA Technologies を私たちの研究エコシステムに迎え入れることができ大変喜んでいきます。

**CA Technologies について**

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、[〈http://www.ca.com/us.html〉](http://www.ca.com/us.html)(米 CA Technologies)、[〈http://www.ca.com/jp〉](http://www.ca.com/jp)(日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、[https://twitter.com/ca\\_japan](https://twitter.com/ca_japan) をご覧ください。

**\*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。**

**この件に関する報道機関からのお問い合わせ先：**

CA Technologies  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9 階  
コーポレート・コミュニケーション部  
TEL: 03-6272-8110 FAX: 03-6272-8115  
e-mail : ca-pr@kyodo-pr.co.jp